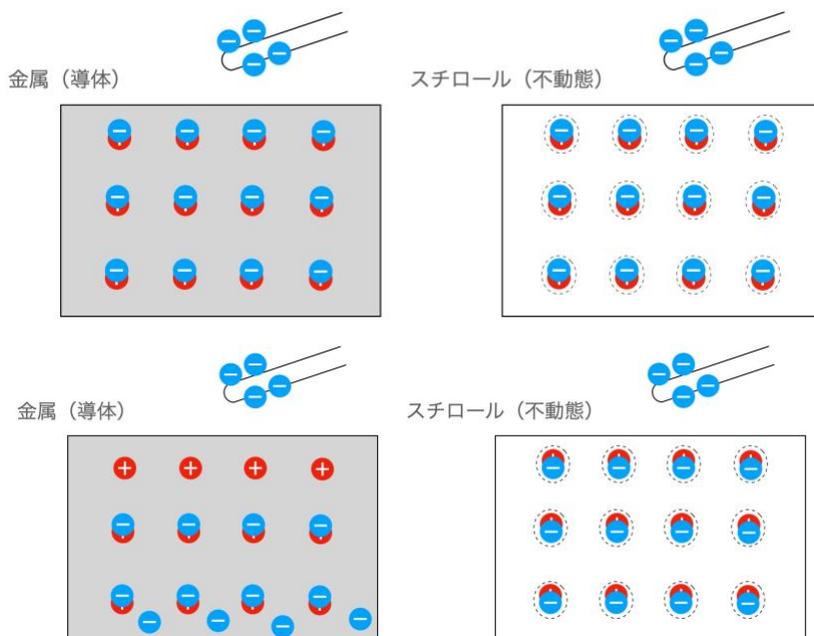


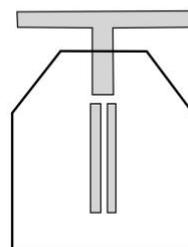
○ 静電誘導と誘導分極

金属のように電気を通しやすい物質を（ ）、スチロールのように電気を通しにくい物質を（ ）（**絶縁体**）といいます。導体に帯電した物体を近づけると、表面が帯電しているように電荷があらわれる現象を（ ）という。また不導体に帯電した物を近づけると、構成粒子が+と-に分極するので、やはり表面に電荷が現れる現象を（ ）という。



**問題2** 箔検電器に負に帯電したアクリル棒を上部の金属板に近づけると、金属板は（ ）に、箔は（ ）に帯電し、箔は（ ）。次に、アクリル棒を近づけたまま、箔検電器の金属板に指を触れる。このとき、箔は（ ）。これは箔検電器から（ ）が指をとおって外に出ていくためである。最後に指を金属板から離し、次にアクリル棒を遠ざけた。このとき、箔は（ ）。

箔検電器



はじめの状態に戻して、箔検電器に正に帯電したハンカチ（絹）を上部の金属板に近づけると、箔は（ ）。次に、ハンカチを近づけたまま、箔検電器の金属板に指を触れる。このとき、箔は（ ）。最後に指を金属板から離し、次にハンカチを遠ざけた。このとき、箔は（ ）。このとき箔検電器は（ ）に帯電している。